

自治体の課題、現状

現在、北九州市立中学校は63校あり、令和6年度の生徒数は22,046名である。北九州市の生徒数の現状も、全国的な傾向と変わらず、減少傾向にあることから、従来の部活動数の維持が困難となってきた。

少子化の進展により、軟式野球やサッカーなどの集団スポーツを中心に、一つの学校の部員数では、大会等への出場選手数を満たすことができないため、他校と合同部活動としたり、部員数の減少に伴う廃部や休部によって生徒の選択肢が狭まったりするなど、様々な影響が出ている。

地域スポーツクラブ活動等の概要

中学校数	63校	全生徒数	22,059人
域内の部活動数	532部	実施した地域クラブ数	3クラブ 9部活動
全体の指導者数	23人	全体の運営スタッフ数	3人
主な運営団体	総合型地域スポーツクラブ		
主な種目	陸上競技、バスケットボール、バレーボール 他		
平均的な活動回数	4回/月	年間平均参加生徒実数	3年：2人/クラブ 2年：15人/クラブ 1年：14人/クラブ
参加会費	0円/年	主な活動場所	市立中学校

地域移行関連の取組、成果

<各取組項目による成果>

- 運営体制のノウハウの獲得
- 学校部活動にない活動のニーズ
- 大学との連携
- 関係団体の理解促進

<各取組項目による課題>

- 早急に「推進計画」を策定
- 運営体制の例示
- より多くの団体への周知及び協力要請
- 受益者負担のあり方の検討

北九州市にける地域移行のあり方を継続して検討
「人材バンク」、「地域クラブ認定制度」などの設計
取組内容の周知及び説明

運営体制図

